

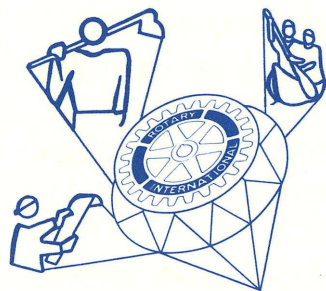


THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

No. 163 1990年2月2日



国際ロータリー会長 ヒュー・M・アーチャー

1989-90年度国際ロータリーのテーマ

ENJOY ROTARY!

**ロータリーを
楽しもう!**

本日の予定 1990年2月2日(第163回)

臨時クラブ協議会

テーマ「会員増強と財政」

先週報告

1990年1月26日 第162回

卓 話

『新年の経済展望』 斎 藤 健 氏
／(株)富士総合研究所専務取締役

司 会: 佐 藤 定 宏 会長

♪ロータリーソング: 「我等の生業」

ソングリーダー: 福 田 恭 三 君

ニコニコボックス紹介: 二 宮 利 泰 君

来 客 紹 介: 岩 瀬 秀 郎 君

出席状況: 会員 54 名中 / 出席 36 名 / 欠席 18 名
来客 11 名 (地方 2 名・都内 9 名)

◎幹事報告

- (1) 益々地区大会の準備に追われることになりますが、風邪をひかないようにお願いします。
- (2) 地区大会には、全員登録することになりますのでご承知下さい。
地区大会1日目は、会長・幹事・4大奉仕委員長には必ず出席していただきます。
- (3) 2月2日(金) 11時から、定例理事会を開催します。

◎アイメイト基金ボックス(順不同・敬称略)



青野 信次(5)・平井 逸夫(12)・勝山 英司(3)・
河原 勢自(10)・永井 克彦(4)・中野 博義・
大日方 真(2)・沖 宏之(3)・柴本 芳郎(2)・
四分一 勝(5)・鈴木 重徳(2)・竹島 忠昭(4)・
山川 政樹(4)・山下 忠治(2)

1月26日 14件 ¥ 97,000

累 計 168件 ¥1,203,500

◎慶事披露

お誕生日	1月29日	川 鍋 達 朗 君
100%出席	2年	岩 瀬 秀 郎 君

ニコニコボックス

(順不同・敬称略)

恵谷 博(東京南 RC) 本年始めて沖さんに会うことができました。

村川 優 斎藤 健さん、本日はお忙しいところをお越し頂いて有難うございます。

中野 博義 ご無沙汰いたしました。

沖 宏之 目下田辺ガバナーの元で励んで(吐られながら)おります。今年もよろしくどうぞ。

勝山 英司 母の葬儀に当ってよせられた弔意に対し、お礼申し上げます。

河原 勢自 渡邊さん、写真をありがとう御座いました。佐藤会長、永井さん、同じく写真ありがとうございました。

大日方 真 入沢さん、ありがとうございました。

鈴木 重徳 渡邊さん、写真ありがとうございました。

馬場 一廣 来週のクラブ協議会皆様よりしくお願い致します。

渡邊 治 前回クラブ協議会、風邪の為出席出来ませんでした。あしからず。

山川 政樹 本日の接待委員会をすっかり忘れ欠席しました。申し訳ありません。

1月26日 11件 ¥ 42,000

それぞれ、多額のご寄附を頂き有難うございました。

◎ビジター(敬称略)

大林剛郎／大阪 RC、福井光治／横浜旭 RC、稲垣日出男／東京中野 RC、田崎喜朗／東京西北 RC、恵谷博／神通 豊、鎌田 勇、小見山了一、関本忠弘、関沢義、杉山民治／東京南 RC

斎藤 健氏



これからの日本は、世界はどうなるか。10年前の1980年に心配だったことは、東西緊張の激化であった。79年にソ連がアフガニスタンに侵攻し、核戦争の不安がつづいた。10年

たって東欧は激的な変化をとげた。この10年、西側は経済でソ連、東欧を圧倒した。その結果は、アメリカに双子の赤字を、ソ連圏に経済悪化をもたらした。ソ連には食料がない、繊維、日常雑貨もない。消費生活は日本の昭和22,3年の状態である。ペレストロイカで政治は変わったが、経済はすぐには変化できない。例えば、外国との資金決済をどうするか、答を出せない。ソ連は変化せざるを得ないところに来ているが、東欧の変化は予想を超えるものであった。

これまで日本は、安保体制の中でフリーライダーの地位を得てきたが、米国には日本の勝手を許すなという世論が高まっている。最近の世論調査によるとアメリカ人の47%がソ連にフレンドリだという(83年には5%にすぎなかった)。今や、最大の脅威は日本の経済力であるとして、ジャパンパッシングが起きている。民主主義、自由経済の国であるという日本観は影が薄れ、日本を特殊な国、敵対的な国と考える人が増えている。日本に輸入目標をのませて、結果をチェックして報復する。不公正貿易を正せということでスーパー301条がある。そのフォローがこの夏行われるが、夏まで日米間で協議することがめじろ押しで、緊張は益々強まる。11月にはアメリカの中間選挙があるが、中間選挙で貿易摩擦が争点になることはないだろう。選挙ではローカルな問題を大切にする。それにしても、日米の貿易摩擦には出口がない。そのフラストレーションがたまりながら、この1年やっていくことになる。

日本の好景気は38か月続いている。戦後の好景気は9回あったが、その平均は31か月である。30年代の岩戸景気は42か月、40年代のいざなぎ景気は57か月続いた。この景気はあと1年は続くだろう。それを支えているのは、内需中心の民間設備投資と個人消費である。今年の賃上げ率は6%位にはなる(89年は5.2%、88年は4.3%)。これが消費を増やす源泉である。昨年は消費税分の上昇1.3%を含め、2.6~3.0%程度の物価上昇になったが、今年の上昇は1.5%位にとどまるのではないかと。したがって家庭消費は豊かになり、消費景気は続く。賃上げは生産性向上と増産で吸収できるから、コストには響かない。もの不足は

輸入で救われる。輸入インフレもない。石油だけは多少問題があるが、一時的にあがってもおさまる。以上が楽観論の根拠である。しかし、どの位確かといわれるとむずかしい。それは好景気が平均寿命を越えているからである。当然ひずみが出てきて、ちょっとしたことでくずれる。6か月は確実に、1年先まではまあまあ。しかし、その先はわからない。為替は反転して円高の方向に動き、130円台の前半まで戻るのではないかと。為替が戻るのが物価安定につながる。(まとめ大日方)

◎第4回クラブ協議会報告(1月19日13時から)

各委員会の委員長から前期の委員会活動と後期の活動計画が報告されました。今期は、地区大会の準備という重い任務をかかえてハードワークが続きますが、どの委員会も、前期6か月間、活発な活動を行いました。

当日の出席者は次の31名でした。

芦谷庸二郎、後藤信夫、平井逸夫、岩上好範、岩瀬秀郎、河原勢自、小西卓也、小澁雅亮、松原秋夫、宮本正祥、宮澤 博、村上 満、村川 優、永井克彦、二宮利泰、斎藤茂之、佐藤定宏、関 征春、柴本芳郎、柴藤清三郎、四分一勝、田島一郎、高須康有、武下 朗、渡邊 治、山田順則、山川政樹、山本博一、山下忠治、吉田用親、E. A. ZALOOM

1990年1月臨時理事会議事録

日 時 1月30日(火) 16:00~17:00

場 所 東京新南ロータリークラブ 事務所

出席者 佐藤会長、渡邊・吉田理事、平井会計、馬場幹事

決 議 事 項

1. 新会員候補者推薦受付の件
新会員候補者1名の受付を確認
2. 臨時クラブ協議会(2/2)の件
3. 地区大会における選挙人(代議員)選出の件
選挙人(代議員)に平井逸夫君、渡邊 治君を選出

報 告 事 項

1. 親睦活動委員会報告
忘年家族会収支報告

◎次週予定 1990年2月9日(金)(第164回)

ビュッフェスタイル例会のため卓話はありません。

例会場 36階「シュリウス」

受付会計/四分一・永井 来客紹介/宮澤

ソングリーダー/村上 ニコニコボックス/山下

各担当の会員の方は、11時50分迄にご出席願います。